

第Ⅰ回霧島市地域部活動推進協議会 協議概要

Ⅰ 開催期日

令和5年8月18日（金）午後2時から午後4時

Ⅱ 開催場所

国分シビックセンター霧島市行政庁舎 別館3階 3-2会議室

Ⅲ 会次第

- (1) 開会のあいさつ
- (2) 委員紹介・事務局紹介
- (3) 会長・副会長の選出
- (4) 協議（事務局説明含）
 - ア 地域部活動推進協議会設置要綱について
 - イ 部活動の地域移行について
 - ウ 本市の現状について
 - エ 今後の地域移行の進め方について
 - オ 質疑応答、意見交換
- (5) 閉会のあいさつ

Ⅳ 報告概要

※ 事務局より説明

- (1) 国・県の現在、これからの動きについて
- (2) 本市の現状について
 - ・ 休日の部活動の地域移行に係るロードマップ案を提示する。
 - ・ 部活動加入者数、加入率の平成28年からの推移を示す。
 - ・ 本市の外部指導者一覧を示す。
 - ・ 令和5年度、部活動指導員は陵南中バレーボール部に1人である。
 - ・ 令和5年度、地域クラブは5クラブ発足している。
 - ・ 令和6年度へ向けての取組を示す。

Ⅴ 協議概要

- ・ 現中学校には自分がやりたい部活動がない。やりたいクラブが自分が通う中学校から遠い場合はどうすればよいか。
- ・ 競技力を高め、結果を収めたい生徒と健康づくりとして取り組みたい生徒がい

るため、指導者の関わり方が難しい。

- 指導者の報酬に関しては、ボランティアとして無報酬を希望する人や、報酬が必要であるなど、指導者の考え方も様々である。
- 地域クラブに移行した場合、部活動よりも保護者の金銭面での負担が増えることが懸念されるため、受益者負担についても検討の必要がある。
- 少子化の影響もあり、中体連では合同チームも増えてきている。
- 指導者の確保に向けて、市としてアナウンスする必要がある。